

2024年9月19日

各位

株式会社ドリーム・アーツ

**SmartDB®認定資格取得者が1,300名を突破
～KDDIなどの大企業がデジタル人材育成戦略に活用～**

大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、「**SmartDB Certified Specialist**（以下 **SCS**）」の認定資格取得者が1,300名（うち約75%がユーザー企業）を突破したことを発表します。

SCSはSmartDB®に関するスキルや経験を証明し「デジタルの民主化^(※1)」を推進・実現できる人材であるとドリーム・アーツが認定するプログラムです。2023年2月制度開始^(※2)以来デジタル人材育成の指標として徐々に広まり、2024年1月から現在まで約900名が新たに認定されました。来年度の認定資格取得者は3,000名を超える見込みです。

※1 現場（非IT部門）が自らデジタルを活用し、全社のデジタル化を加速させること

<https://www.dreamarts.co.jp/democratization/>

※2 プレスリリース「ドリーム・アーツ、SmartDB®スペシャリストの認定制度をローンチ」より

<https://www.dreamarts.co.jp/news/press-release/pr230207/>

■大企業のデジタル人材育成戦略を支援する SmartDB®認定資格制度（SCS）

SmartDB®は業務デジタル化を実現するノーコード開発プラットフォームです。業務を熟知する現場部門（非IT部門）が大企業特有の複雑な要件を標準機能で開発できるため「デジタルの民主化」を実現できるサービスとして評価されています。^(※3)

SCSはSmartDB®の機能習得はもちろん、業務プロセスを整理し業務改革を推進できる「オーガナイザー」やシステム間の連携を設計できる「エキスパート」など高度なスキルや考え方、開発経験をもつ人材を認定する仕組みです。

昨今あらゆる企業でデジタルトランスフォーメーション（DX）によるビジネスモデルの変革が求められる一方、実現に必要となるIT人材の不足が課題となっています。ドリーム・アーツはSmartDB®による開発経験を通して現場部門（非IT部門）からデジタル人材を輩出し、SCSによる社内スキルの可視化で大企業のデジタル人材育成戦略に貢献します。

※3 プレスリリース「SmartDB®、SaaS型ワークフロー市場で3年連続シェアNo.1を獲得」より

<https://www.dreamarts.co.jp/news/press-release/pr240423/>

【SmartDB®認定資格制度(SCS) 3つの種類と6つのグレード】

業務デザイナー	オーガナイザー	エキスパート
SmartDB の基本機能・応用機能を習得し、業務アプリのデザイン・開発による業務改善ができることを証明	「デジタルの民主化」を理解し SmartDB を活用した DX を推進するリーダーであることを証明 ※業務デザイナーの SILVER グレード認定で受験可能	SmartDB と外部システムを組み合わせた DX を実現するスペシャリストであることを証明 ※業務デザイナーの SILVER グレード認定で受験可能
 SILVER 応用機能の習得者	 DIAMOND SmartDB プロジェクトにより「デジタルの民主化」を推進した実績の保有者	 PLATINUM SmartDB と他システムとの連携を通してプロセス改善を実現した実績の保有者
 BROZE 基本機能の習得者	 SAPPHIRE 「デジタルの民主化」推進・管理統制における高度なスキルの習得者	 GOLD SmartDB と他システム連携における高度なスキルの習得者

<https://hibiki.dreamarts.co.jp/smardb/scs/> より

■大企業が SmartDB®認定資格制度（SCS）を活用する理由と今後の展望

SCS は 6 つのグレードにより体系的にスキルレベルを証明できる仕組みです。 難易度ごとにグレードが設定されており段階的にスキルアップを目指せることから、現場部門（非 IT 部門）でも挑戦しやすい設計になっています。 デジタル人材育成の観点から社内奨励資格や目標設定の指標など人事評価制度の一環で採り入れられています。 認定資格取得者は急速に増加しており、2024 年 9 月には 1,300 名に達しました。社内で活用する評価指標にとどまらず所属組織を問わない企業を横断したスキル証明の基準として広く利用されています。

来年度には認定資格取得者 3,000 名を超える見込みです。 ドリーム・アーツは SmartDB® の成長とともに大企業のビジネスプロセスを変革するだけでなく、デジタル人材育成を加速させ協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献してまいります。

■KDDI 株式会社 コーポレート統括本部 コーポレートシェアード本部

コーポレート DX 推進部 兼人事本部 人事企画部 横山 拓郎氏からのコメント

SmartDB®をコーポレート領域の業務基盤として導入し 3 年目になります。 KDDI ではデジタル人財の育成に取り組んでおり、プロジェクトに関わる社員はもちろん上位役職者やパートナー企業を含めた多くの従業員が SCS を受験しています。 共通の基準でスキルレベルが評価でき、ツール利用に関する非常に有効な指標になっています。 SCS は資格試験の難易度が適切で IT 未経験者でも段階的にスキル習得を評価できると感じています。

当社は 2024 年 9 月現在でのべ約 200 名の認定資格取得者を輩出し、デジタルの民主化を浸透させています。引き続き SCS をデジタルで課題解決できる人財の育成に活用したいと考えています。

■当社連結業績への影響

本件による連結業績に与える影響は軽微であります。今後、業績予想を変更すべき事象が生じた場合は速やかに発表させていただきます。

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。



SmartDB®（スマートデービー）について <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smardb/>

SmartDB®は、大企業市場シェア No.1^(※3)の業務デジタル化クラウドです。現場個別の業務から全社横断業務までノーコードで開発可能。ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能をもち、柔軟な外部システム連携、きめ細かな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。三菱 UFJ 銀行や大和ハウス工業、立命館大学など、大企業を中心にあらゆる業種業態のお客様が利用中です。サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

1996 年 12 月に設立されたドリーム・アーツは「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに、「情報共有」と「対話」を重視した独創的かつ高品質なソリューションとサービスを提供します。「協創力を究めよ」のスローガンのもと、ICT だけでも人間だけでもできないビジネス上の難題の解決を ICT と「協創」でお手伝いしています。大企業向け業務デジタル化クラウド SmartDB®、多店舗オペレーション改革を支援する「Shop らん®（ショップラン）」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「InsuiteX®（インスイートエックス）」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

広報担当 佐藤

DreamArts

TEL : 03-5475-2501 / 080-7023-7602 E-mail : pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です

©2024 DreamArts Corporation.